

# 下田小だより

平成31年 1月15日 号  
文責 久留米市立下田小学校  
校長 平塚 宏子

## 明けましておめでとうございます



希望に満ちた平成31年の新春をお迎えのことと存じます。昨年度の本校教育へのご協力、ご支援に対し、心より感謝申し上げます。今年も、地域・保護者の温かい見守りの中、3学期をスタートすることができました。

さて、3学期は、1～3年生は50日、4・5年生は51日、6年生は47日と、出席日数が短い学期です。2学期の半分ほどしかありません。しかし、短くても、「1年のまとめ」と「次の学年の準備」をしていく大事な学期です。

一人ひとりが「学習面のまとめ」「生活面のまとめ」を自覚しながら、一日一日を大切に過ごし、卒業式や修了式には、自分の成長やよさを自信にして、次の進学・進級に向かってほしいと願っています。

今学期も「チーム下田」で、教職員がひとつになり、「自らすすんで学び合う子ども」の育成に向け、「下田の子どものために」を合言葉に、精一杯、指導・支援を行います。本年もどうぞよろしくお願い致します。



【地域の方の温かい見守りの中、登校する子どもたち】

さて今年も、心ある方が、下田小学校の玄関前に、お正月にふさわしい手作りの門松を飾ってくださっていました。

昨年は、直接お礼を申し上げたいので、校長室に来て名乗っていただきたく呼びかけましたが、その願いは叶いませんでした。しかし、今年は、その方が門松を片付けられる所を偶然、拝見しました。どなたかご紹介したいのですが、ご本人が、「絶対に言わないで下さい。」と固辞されましたので、この場をお借りしてお礼だけ申し上げます。

「毎年、ありがとうございます。」

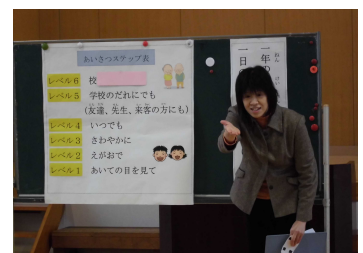


【左：昨年の門松、右：本年の門松】

## 「あいさつ名人は、だれかな？」

1月のめあては、「校区の人にも、挨拶をしよう」です。武藤先生が、「あいさつステップ表」を使って、レベル1「相手の顔を見て」、レベル2「笑顔で」から、レベル6「校区の人にも」と、挨拶の大切さをわかりやすく話されました。さて、それぞれの子どもの挨拶は、レベルいくつでしょう？

【挨拶の大切さを説く武藤先生→】



## 「三学期も、がんばります！！」

始業式の中で、7人の子ども達が、三学期に頑張りたい事を発表しました。

今回は、学習面では、「算数がんばりたいです。」という声を多く聞きました。また、「心に残る『6年生を送る会』にしたいです。」という発表もあり、(そんな時期だなあ。)と、思いを深めました。

【頑張りの言葉を発表する子どもたち→】



### 【3学期の主な行事】

- ※ 1月23日(水) 保護者説明会(9:00～)・学習参観(9:30～)・PTA人権講演会(10:35～)
  - ※ 1月28日(月) 城島中学校入学説明会
  - ※ 2月 5日(月) 小学校新入生説明会
  - ※ 3月 4日(月) 6年生を送る会
- ※3月15日(金) 卒業証書授与式